



第8回千葉スクラムユニオン定期大会開催

7月27日（水）午後6時半から、国労千葉地本事務所において、第8回千葉スクラムユニオン定期大会が開催されました。

開催される会場は、恒例の国労千葉地本のご厚意でお借りをしてきました。

開催時の参加者は28名で、10の党・労組・団体が参加となりました。

開会は、午後6時30分から司会の江尻副委員長が開会のあいさつを行いました。議長には米良さん（鴨川支部）を選出。

大嶋委員長挨拶

大会開催に当たり大嶋委員長の挨拶を受けました。



千葉スクラムユニオンの大会に参加され

た皆さん。暑い中大変ご苦勞様です。私たちも8年目を迎えました。雇い止め、時間外不払いなど数多く取り組んできました。

今年は郵政労働者ユニオンの吉村さんの裁判を進め、東京高裁の和解勧告により、吉村さんは1月18日、職場復帰の完全勝利を勝ち取ることができました。

7月10日投開票日の参議院選挙は野党共闘の頑張りもありましたが、安倍自公政権などの改憲勢力に改憲発議のできる三分の2の議席を許す結果となりました。私たちは、今後、改憲の発議・国民投票への闘いの準備を進めて行かなければならないと思います。

又、労働法制も改悪しようとしています。働く者を一生、ドレイとして使用するとんでもない法案です。いずれにしても職場や地域で一人ひとりがあきらめずに大衆運動を進めなければなりません。共にがんばりたいと思います。

来賓として、秋葉・新社会党千葉県本部委員長、上野・憲法を活かす会運営委員長、堀川千葉県共闘会議議長、菊池国労千葉地本教宣部長のあいさつを受けました。

大会議事

その後、大会議事に入り、①15年度経過報告・16年度方針案を小柳書記長が行いました。尚、②③の15年度決算報告、16年度予算案は、会計担当の金井さんから受けました。

④の15年度会計監査報告は福田会計監査担当が報告をしました。

上記、報告提案を行った後、質疑・討論にはいりました。

時間の関係もあり、質疑討論等はありませんでしたが、山岸郵政労働者ユニオンから、吉村さんの現在と職場の現状報告がありました。

大会終了後、懇親会が行われ、JAL不当解雇闘争団の挨拶後、お互い様ユニオンなどからの挨拶を受けました。

中央最賃審議会

平均24円・時間の引上げ答申！

「貧困」からの脱出には

1500円・時間が必要！

7月27日、中央最低賃金審議会の小委員会は全国平均で24円、3%の引き上げを目安として決定し答申した。初めて800円台に到達した。

東京などAランクは25円、Bランクは24円、Cランクは22円、青森、福島など東北地方と九州・沖縄地方はDランクで21円とされている。これは政府が景気好循環のために、3%程度の引き上げを求めたものに沿った決定とされる。今後各地方の最賃審議会に於いて協議され、予定では10月から新たな最低賃金として各都道府県で施行され、最賃を下回って労働させると労働法違反として罰則の対象となる。



822円ではフルタイムでも年収150万円にも届かない

ところで全国平均822円ではどのような生活が可能なのか。フルタイムとして年1800時間を働いても147万9600円にすぎない。この最賃で月々12~3万円で生活を維持しなければならず、ダブル・トリプルの仕事を掛け持ちしなければ、人並みの生活をすることもできない。自分のための時間や家族との団らんは無く、長時間労働で健康をむしばむことになる。

非正規労働者は40%を超え、家計を支える労働者が最低賃金に幾ばくかの上乗せされた賃金で働くことが拡大している。絶対的に必要な賃金引上げが求められており、労働者として最低賃金の引き上げは死活問題となっている。

大都市と地方・・広がる格差縮小のため、全国一律こそ必要！

大都市と地方の格差を固定化し拡大している。最高額の東京では25円アップで93

2円となり、最低の沖縄では21円しか引き上げられず、714円になる。その差額は218円と現状の格差(東京907円—沖縄693円で差額は214円)から更に拡大することになる。こうした地域格差は益々、東京など大都市に労働者を集中させ、地方を疲弊させる。



全国一律で最賃1,500円が必要。

今すぐ1,000円に向けて地方審議会へ要請を強めていこう！！

私たちは時給1500円の最低賃金の実現を求めて闘ってきました。1,500円が今すぐには困難であれば、1,000円への引き上げが求められています。政府には労働者が健康で文化的な生活を送ることを保障する義務があります。

今後各地方の最低賃金審議会に於いて議論が行われます。審議会の全国公開を求めると共に、意見等の提出や陳述を求めていきましょう。また、秋闘などで職場の最賃協定の獲得に全力をあげよう。

地区労とユニオン連絡会

地区労とユニオン連絡会は、昨年と同様に、千葉県労働局に要求項目を提出し、8月には習志野地区労や千葉スクラムユニオン、ユニオン市原などで千葉県労働局との交渉を行う予定です。

中央最賃審議会が平均24円・時間の引き上げを答申しましたが、私たちは全国一律の最賃1,500円が必要として地方審議会には「今すぐ1,000円を要請したいと考えています。また、審議の全面公開を求め意見等や陳述を予定しています。」